

神奈川県支部便り



★萱野政徳会長から

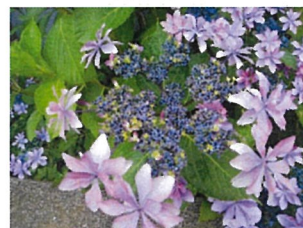
コロナコロナの中、生き合うことの大切さを感じる毎日ですね。ウォーキングすることで、心も体も癒されますね。紫陽花の花々を散策し見入り、カシワバラアジサイ・バニラスカイ・ヤマアジサイ・グレイジーデニシアブル等々多彩な色合い形に感動しました。何かに見入り身も体も心も癒しお過ごしください(両サイドの写真は散歩中に萱野さんが撮ってくださった紫陽花です)。



★立花徳子副会長から

辟雍会の神奈川県支部を 10 年前に立ち上げて以来、萱野会長と 10 年間を支えて下さっていて近況を寄せて下さいました。

「私は、長く朗読の勉強をしてきました。小学校の教師をしていると、国語の時間数は多く範読の機会が多いので勉強の必要を感じました」とのこと。この度は 12 回の朗読セミナーに参加され、最終回の修了式として、国木田独歩の「忘れえぬ人びと」の冒頭部分を朗読したものが 6 月 26 日の川崎 FM(79.1MHz)で放送されました。管理職も経験され、いろいろな相談にも乗って



くださいます。(右の写真は立花さんの写されたものです)

★旧川合玉堂別邸（二松庵）庭園

神奈川県支部顧問の大竹美登利先生からのご紹介です。



日本画家川合玉堂が大正 6 年に建てた。主屋は、市指定有形文化財でしたが、平成 25 年 10 月に火事で焼失。庭園が市指定名勝になっている。

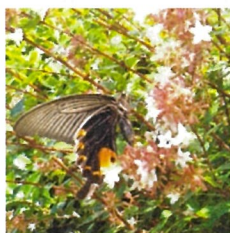
横浜市金沢区にあり、平成 28 年 11 月に横浜市指定名勝の第 1 号になりました。(京急富岡駅東口下車徒歩 2 分)

編集後記

本部から辟雍会通信 5 号が発信されたのは 6 月中旬でしたが、支部事務局で支部パートの編集に手間取ってしまい、お届けするのが遅くなり、申し訳ありませんでした。神奈川県内でも豪雨による被害がりましたが、被災された方々には心からお見舞い申し上げます。アジサイからアサガオへ、小学生はアサガオを家に持ち帰る季節となりました。蝉も数日前から鳴き始め、梅雨が明けて夏の幕開けとなりました。学校では、教育実習も終わり、教員採用試験を迎えました。残念なことに、小学校では今年も水泳の授業ができなかったところがあると聞いています。



県では COVID-19 への対策として、蔓延防止等重点措置や緊急事態宣言がまたも発出される中、先生方は成績処理に追われ、夏休みの日々かと思いますが、ワクチン接種の効果を期待して終息するのを祈るばかりです。どうか会員の皆様、ご自愛ください。会報はファイルの容量が大きいため受信できない方もいらっしゃるのではないかと心配しています。遠慮なくコメントやお問い合わせください。



神奈川県支部 FACEBOOK <https://nl-nl.facebook.com/TGU.hekiyo.kanagawa/>
支部事務局 原英喜: oyo5.hhara@gmail.com